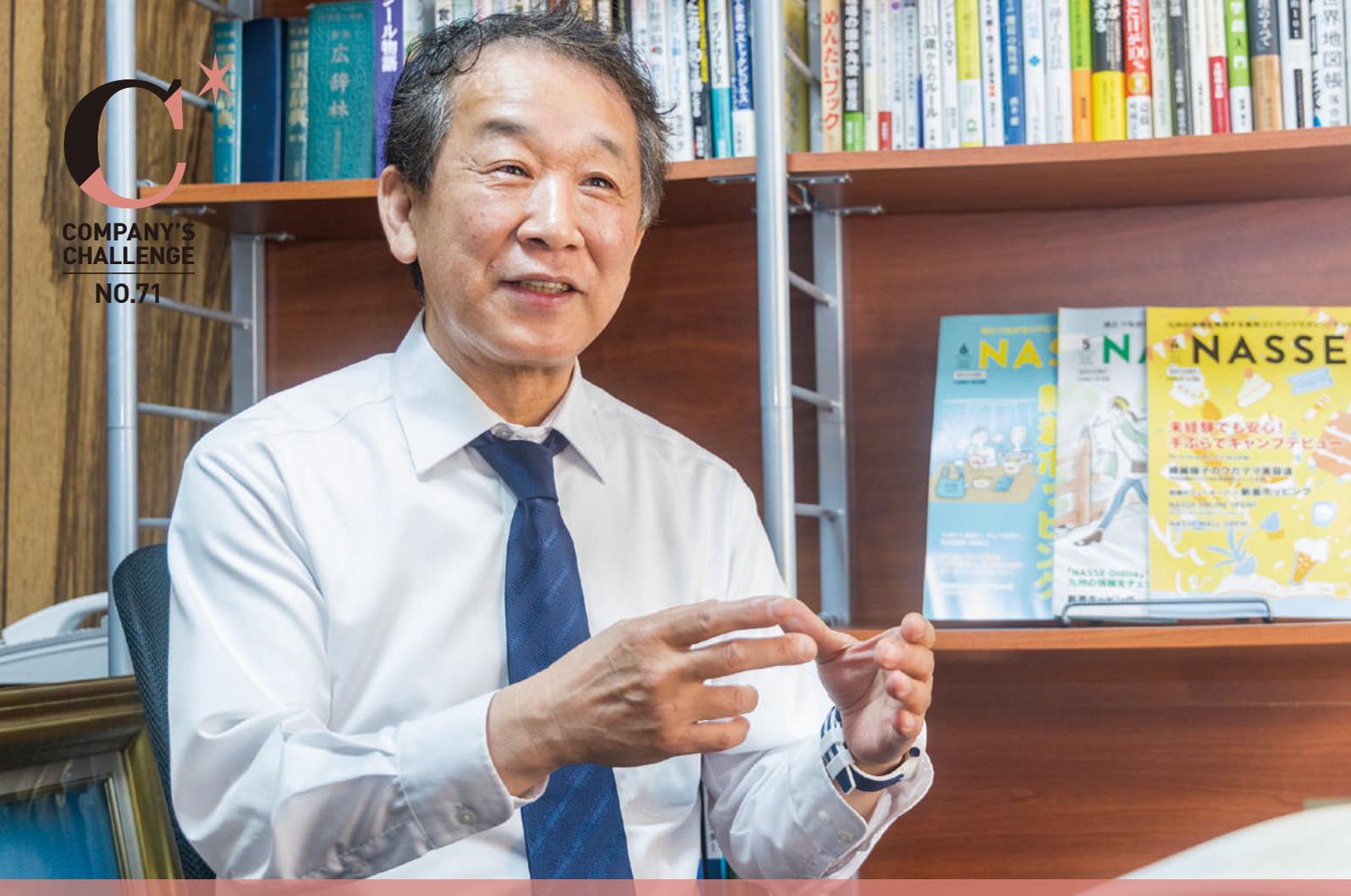




COMPANY'S  
CHALLENGE

NO.71



## クライアントの課題解決を目指し 飲食店を支える事業チャンネルを創造

株式会社サンマーク 代表取締役社長 阿多 浩一氏

### フリーペーパーを軸に 地域密着型の事業を展開

地域のグルメ、美容、スクール情報を届けるフリーペーパー『ナッセ』。福岡市、北九州市、熊本市の3つのエリアで発行され、1993年の創刊以来、約30年にわたり多くの方に親しまれています。一般的なフリーペーパーとは一線を画し、市街地にあるラック設置型ではなく、登録制によるオフィス配布という形式をとり、3エリア合計37,000箇所へ送付。飲食店や美容室とビジネスパーソンをつなぐ架け橋となっています。

この『ナッセ』を発行しているのが、福岡市中央区大宮の株式会社サンマークです。全国で幼児教育図書

制作販売していたサンマークグループの九州拠点として1987年に設立。その後、新たなビジネスとして立ち上げたのがフリーペーパー事業でした。代表取締役社長の阿多浩一さんは「掲載させていただいた飲食店などから広告収入を得る代わりに、読者には0円で情報を提供するというビジネスモデル。当時は非常に珍しいものでした」と振り返ります。

以降、サンマークではフリーペーパーを軸とした地域密着型のビジネスを展開。「旅やバーなど『ナッセ』とは少し違ったジャンルを扱ったムック本の発行、行政と連携した地域活性化のイベント、消費者リサーチなど、さまざまな分野へと事業を広げていきました」と阿多さん。ところが順調に事業

が推移していく中、大手広告代理店などもフリーペーパー事業に参入し、全国展開の情報誌も九州へと勢力を拡大。1990年代、福岡はフリーペーパー激戦区の様相を呈していきます。そしてインターネットの普及により、メディアの主戦場は紙からウェブへと移行していきました。

「ユーザビリティを考えれば紙よりウェブに優位性はあるものの、情報は検索の時代から再び読み込む時代へと回帰しつつあります。そのため、記事体の情報が好まれる傾向にあるようです。15年ほど前から始めたウェブサイトの月間PV数は60万回と地域の媒体においてはトップクラス。今年はさまざまなコンテンツを発信する『ナッセオンライン』も公開しました。ウェブ

### 【プロフィール】

兵庫県出身。1983年、株式会社サンマークの前身となる九州サンマークに入社。幼児教育図書の訪問販売を経て、情報誌事業へ。フリーペーパーの立ち上げなどに携わり、2002年に代表取締役社長に就任した。



1 毎月25日に発行している『ナッセ』。タイトルは熊本弁の「～しなさい」を意味する「～しなっせ」から名付けられた

3 大丸福岡天神店にある『ゴチデパ』には常時約20種類の弁当や惣菜が並ぶ。飲食店の販売拠点を増やすことで、売上アップを狙う

2 「福岡県外の方に食べてもらいたい」とつくられた「博多めんたいロック弁当」(税込3,240円)。6月下旬には1,600円(予定)のラインナップも増える

4 『ナッセ』の広報部長として活躍しているマスコット・フドクリン。イベントに参加したり、誌面にモデルとして登場したりすることも

に情報の主導権が移りましたが、どれだけページ数が減ったとしても、フリーペーパーは出し続けていきたいですね」と話します。

### コロナ禍を契機に 課題解決型のビジネスへ

2020年、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言を受けて、『ナッセ』創刊以来初となる休刊を決断した阿多さん。クライアントとなる飲食店は休業を余儀なくされ、読者がいるオフィスもリモートワーク中心に。スタッフの感染防止も鑑みて決めたものの、事業の中心であるフリーペーパーの休刊は苦渋の選択だったと言います。一方、苦境に立たされたクライアントを支えるために、新たな事業を立ち上げていきました。

「フリーペーパーの広告主の6割は飲食店です。お世話になってきた皆さんのためにできることはないかと、スタッフとともにクライアントの課題解決策を模索しました」。そして2020年3月に飲食店向けデリバリー&テイクアウトサービス『ゴチ送』をスタート、

2021年2月には大丸福岡天神店に飲食店の弁当や惣菜を販売する常設店舗『ゴチデパ』をオープン。また同年3月に、九州の隠れた逸品などを取り扱う通販サイト『NASSE MALL』を公開しました。

「飲食店の活路は、デリバリー、テイクアウト、ECの三つ。実際にクライアントの視点に立つために、デリバリーも販売も自社スタッフが担当しています。これらは“博多グルメ応援隊”というプロジェクトとして推進していますが、事業としてはまだまだ未熟。今後は北九州や熊本などにも展開していきたいですね」と意気込みます。

さらに自社商品の開発にも取り組み、2021年4月には福岡の特産品である明太子を食べ比べできる『博多めんたいロック弁当』を発売。福岡の食材にこだわった“おもてなし弁当”で、6月末には価格を抑えた弁当も発売予定とのこと。「いつかは横浜のシウマイ弁当のように福岡の名物にしたい」と阿多さん。

### 新しい取組みを力に変え コロナ禍を耐えていく

本年度の方針として“ウィズコロナ、新しいサンマークをつくる”を掲げ、ソリューションを実現できる企業を目指していくという阿多さん。

「新しい取組みは、本来楽しいはずですが。経営という面からはコロナ禍を耐えていくということも重要ですが、この時期だからこそ色々なことにチャレンジしていく姿勢が必要だと思います。この状況がいつ終わるかもわからず、耐えること、挑戦することは難しいかもしれませんが、それが新しい力を発揮する機会になるのではないのでしょうか」と力を込めます。

取材日：6月4日



#### 株式会社サンマーク

〒810-0013 福岡市中央区大宮1-4-14  
TEL 092-401-1277  
<https://www.sunmark.bz/>